



平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 ユアサ・フナシヨク株式会社
 コード番号 8006 URL <http://www.y-f.co.jp/company.html>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 諸澤 隆芳
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 尾藤 昌之
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

TEL (047) 433-1212

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日 ~ 平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	29,396	—	389	—	502	—	124	—
20年3月期第1四半期	28,546	0.2	351	△6.0	495	9.3	162	△41.6

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	2.70	—	—	—
20年3月期第1四半期	3.53	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21年3月期第1四半期	48,594	—	20,782	—	42.0	442.85	—	
20年3月期	47,596	—	20,653	—	42.6	440.26	—	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 20,386百万円 20年3月期 20,268百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	—	—	8.00	8.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日 ~ 平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	58,000	—	800	—	870	—	250	—	5.43	—
通 期	117,000	2.3	1,650	10.6	1,700	12.7	1,050	30.0	22.81	—

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社 (社名) 除外 — 社 (社名)
- (2) 簡便処な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ①会計基準等の改正に伴う変更 有
 ②①以外の変更 無
 (注) 詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数 (普通株式)
 ①期末発行済株式数 (自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 48,977,231株 20年3月期 48,977,231株
 ②期末自己株式数 21年3月期第1四半期 2,943,340株 20年3月期 2,940,396株
 ③期中平均株式数 (四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 46,035,728株 20年3月期第1四半期 46,137,263株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号平成19年3月14日)を適用しております。また「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結業績は、売上高293億96百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益3億89百万円（前年同期比10.8%増）、経常利益5億2百万円（前年同期比1.5%増）、税金等調整前四半期純利益3億57百万円（前年同期比56.3%増）となりました。四半期純利益は、法人税、住民税及び事業税が2億51百万円（前年同期比163.3%増）となったことなどにより、1億24百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

商事部門の売上高につきましては、食品では低温食品、酒類等が増加しました。業務用商品では小麦粉・澱粉、油脂・業務用食材が増加しました。飼料・畜産では飼料の増加に加え、畜産も成豚の取扱いが増加しました。米穀では精米が増加しましたが、玄米が減少しました。その結果、売上高は281億55百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

ホテル部門につきましては、パールホテル八重洲、両国、川崎の各ホテルが順調に推移しましたが、パールホテル茅場町がレストラン改装の影響があり若干低調に推移しました。その結果、売上高は10億53百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

不動産部門につきましては、売上高は1億86百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、現金及び預金5億25百万円の増加、受取手形及び売掛金4億96百万円の増加などにより、前期末に比べ9億97百万円増加し485億94百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金7億20百万円の増加などにより、前期末に比べ8億68百万円増加し278億12百万円となりました。純資産は前期末に比べ1億28百万円増加し207億82百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益3億57百万円、売上債権の増減額△4億90百万円、仕入債務の増減額7億20百万円等により7億85百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは関係会社株式の売却による収入1億75百万円等により2億32百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金の純増減額△2億23百万円、配当金の支払額△3億68百万円等により△5億3百万円となりました。その結果、現金及び現金同等物四半期末残高は前期末に比べ5億18百万円増加し42億89百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は概ね計画どおりに推移しておりますが、特別利益に計上予定の関係会社株式売却益1億71百万円を取得後増加剰余金と相殺処理を行ったため、平成20年5月15日発表の第2四半期連結累計期間における当期純利益の予想を2億50百万円に修正いたします。（売上高、営業利益、経常利益の変更はありません）

なお、通期業績予想の変更はありません。また、個別業績予想についても変更はありません。

（当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成20年8月7日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。）

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと考えられるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等の合理的な基準を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

3. 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸しを省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産に関する会計基準」の適用

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として月別移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として月別移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づいて簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 「リース取引に関する会計基準」等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができるようになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これによる、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,309	3,783
受取手形及び売掛金	13,538	13,042
有価証券	10	0
商品	1,911	1,890
製品	19	22
原材料	473	567
仕掛品	10	6
貯蔵品	5	5
繰延税金資産	42	82
未収入金	2,081	2,109
その他	176	115
貸倒引当金	△78	△75
流動資産合計	22,501	21,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,637	16,679
減価償却累計額	△10,955	△10,912
機械装置及び運搬具	1,528	1,568
減価償却累計額	△1,241	△1,275
土地	9,809	9,874
その他	1,075	1,015
減価償却累計額	△826	△811
有形固定資産合計	16,026	16,138
無形固定資産		
ソフトウェア	509	545
その他	136	136
無形固定資産合計	645	682
投資その他の資産		
投資有価証券	5,903	5,489
長期貸付金	601	607
繰延税金資産	506	675
差入保証金	2,393	2,397
その他	505	524
貸倒引当金	△490	△469
投資その他の資産合計	9,420	9,225
固定資産合計	26,092	26,046
資産合計	48,594	47,596

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,471	14,750
短期借入金	7,078	7,302
コマーシャル・ペーパー	1,000	1,000
未払法人税等	261	363
賞与引当金	44	94
その他	1,534	1,141
流動負債合計	25,391	24,654
固定負債		
社債	50	50
長期借入金	975	880
退職給付引当金	499	517
役員退職慰労引当金	14	261
負ののれん	101	110
その他	780	469
固定負債合計	2,420	2,289
負債合計	27,812	26,943
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,599	5,599
資本剰余金	5,576	5,576
利益剰余金	8,763	9,006
自己株式	△617	△616
株主資本合計	19,321	19,566
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,064	702
評価・換算差額等合計	1,064	702
少数株主持分	396	385
純資産合計	20,782	20,653
負債、純資産合計	48,594	47,596

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	29,396
売上原価	26,410
売上総利益	2,985
販売費及び一般管理費	2,596
営業利益	389
営業外収益	
受取利息	10
受取配当金	62
デリバティブ評価益	50
その他	33
営業外収益合計	156
営業外費用	
支払利息	35
その他	8
営業外費用合計	43
経常利益	502
特別利益	
投資有価証券売却益	0
特別利益合計	0
特別損失	
固定資産処分損	65
減損損失	70
その他	9
特別損失合計	145
税金等調整前四半期純利益	357
法人税、住民税及び事業税	251
法人税調整額	△32
法人税等合計	219
少数株主利益	14
四半期純利益	124

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	357
減価償却費	158
減損損失	70
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△50
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△17
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△247
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	23
受取利息及び受取配当金	△72
支払利息	35
有形固定資産除売却損益 (△は益)	65
売上債権の増減額 (△は増加)	△490
たな卸資産の増減額 (△は増加)	71
その他の資産の増減額 (△は増加)	△9
仕入債務の増減額 (△は減少)	720
その他の負債の増減額 (△は減少)	558
その他	△70
小計	1,099
利息及び配当金の受取額	74
利息の支払額	△35
法人税等の支払額	△353
営業活動によるキャッシュ・フロー	785
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△5
有形固定資産の売却による収入	72
関係会社株式の売却による収入	175
その他	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	232
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△223
長期借入による収入	200
長期借入金の返済による支出	△105
配当金の支払額	△368
その他	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△503
現金及び現金同等物に係る換算差額	4
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	518
現金及び現金同等物の期首残高	3,770
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,289

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報
a. 事業の種類別セグメント情報

当連結会計年度
(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)

	商事部門 (百万円)	ホテル部門 (百万円)	不動産部門 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	28,155	1,053	186	29,396	—	29,396
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	—	15	19	(19)	—
計	28,159	1,053	202	29,416	(19)	29,396
営業費用	27,754	964	33	28,752	254	29,006
営業利益	405	89	169	663	(274)	389

(注) 1. 事業区分の方法

事業は市場及び販売方法の類似性により区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な内容

事業区分	主要な商品及び役務
商事部門	米穀、小麦粉、食品、砂糖、雑穀・澱粉、飼料・畜産、油脂、化成品、燃料、運送業等。
ホテル部門	ビジネスホテル、飲食店、ボウリング場等。
不動産部門	賃貸ビル、営業倉庫。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間において本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社等がないため該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 四半期連結販売実績

(単位：百万円、%)

区 分	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	前第1四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)	前年同期比 (%)
食品 (酒類・飲料含む)	17,922	17,925	99.9
業 務 用 商 品	4,512	4,103	110.0
飼 料 ・ 畜 産	2,935	2,354	124.7
米 穀	2,784	2,880	96.7
商 事 部 門 計	28,155	27,263	103.3
ホ テ ル 部 門	1,053	1,090	96.7
不 動 産 部 門	186	192	97.2
合 計	29,396	28,546	103.0

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
	金額(百万円)
I 売上高	28,546
II 売上原価	25,667
売上総利益	2,879
III 販売費及び一般管理費	2,527
営業利益	351
IV 営業外収益	191
受取利息及び配当金	75
その他の営業外収益	116
V 営業外費用	47
支払利息	32
その他の営業外費用	14
経常利益	495
VI 特別利益	6
VII 特別損失	273
役員退職慰労引当金繰入額	272
その他特別損失	0
税金等調整前四半期純利益	228
法人税、住民税及び事業税	95
法人税等調整額	△10
少数株主損失	19
四半期純利益	162

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	228
減価償却費	155
退職給付引当金の増減額	△9
受取利息及び受取配当金	△75
支払利息	32
売上債権の増減額	△880
たな卸資産の増減額	351
その他の資産の増減額	△103
仕入債務の増減額	1,433
その他の負債の増減額	314
その他の増減額	87
小計	1,536
利息及び配当金の受取額	74
利息の支払額	△30
法人税等の支払額	△672
営業活動によるキャッシュ・フロー	908
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△253
有形固定資産の売却による収入	0
無形固定資産の取得による支出	△8
投資有価証券の取得による支出	△31
投資有価証券の売却による収入	34
貸付による支出	△0
貸付金の回収による収入	5
その他の増減額	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△227
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額	△168
長期借入による収入	900
長期借入金の返済による支出	△877
配当金の支払額	△371
財務活動によるキャッシュ・フロー	△517
IV 現金及び現金同等物の増減額	163
V 現金及び現金同等物期首残高	2,928
VI 現金及び現金同等物四半期末残高	3,092